

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大谷場小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	自分の考えを伝え、相手の考えを受け止める力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<ul style="list-style-type: none"> ・協働的な活動を通して、相手意識をもって適切な表現で考えを書き表し、自信をもって主体的に相手に伝えられるような機会を多く取り入れた教育実践の共有【各学期末】 ・児童がのびのびと安心して学習に取り組む環境をつくるために、自分の思いや考えを表現する活動の充実を図るとともに、互いの思いや考えを認め合う活動を取り入れた授業実践【各単元の中で1回以上】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> 1 結果分析(管理職・学年主任等) 2 詳細分析(学年・教科担当) 3 分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ① 調査結果の振り返り(4月) ② 調査問題の解説 ③ 振り返りの終了報告
結果から考えられる 児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ① 学校全体での取組 ② 単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③ 中間評価を経た取組 ④ 調査結果を活用した授業
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)